

第8回 番組審議会 議事録

開催日時：2017年1月26日（木）14:00～15:15

会場：京都府舞鶴市字円満寺 158-6 西市民プラザ 2階 市民活動団体活動室

委員総数：5人 出席：4人 欠席：1人

出席委員：水嶋純作 山内茂樹 今安博和 松井恭子

欠席委員：松本 泰

局側出席者：ジェネラルマネージャー 時岡浩二

放送局長 中西 進 制作チーフ 上田秀篤（順不同敬称略）

議 事

1. 局からの報告事項

- ① 1/14（土）～15（日）、1/23（月）～24（火）に舞鶴地方に大雪警報が発表されかなりの降雪・積雪になったが、放送の方は事故なく運行できた。また、適宜気象情報や関連情報を伝えた。
- ② 1月から一部番組改編を行い、3月までの番組表を作成した。
 - ・ Radio Mix Kyoto（コミュニティラジオ京都）との共同企画番組で大学生による情報番組を両局で平日19時台（再放送23時台）に放送
 - ・ Radio Mix Kyotoで平日19時台（再放送22時台）に放送している番組をFMまいづるでは23時台の再放送分のみを放送
 - ・ 昨年10月期番組審議会で指摘のあった土曜、日曜日の10時台、12時台、18時台の英語主体の番組は音楽主体の番組に変更し、英語主体の番組は22時台のみとし、審議会のご意見を反映させた。

2. 議題

① 番組審議

「JCチャンネル」（2016年11/21放送）

（公益社団法人 舞鶴青年会議所の広報番組）

司会：FMまいづるパーソナリティ 坂根道子

内容：第45回市長旗チビッコソフトボール記念大会 他

【主な意見】

- ・ JCがどういう活動をしているのがよくわかる内容になっていて良い。知っているのは一部の人なので、定期的に放送するのがよい。
- ・ 番組自体は広報番組なので面白いものではないが、JCの存在を知ってもらうには良い番組である。
- ・ JCの歴史があるのがよくわかった。特に問題はない。舞鶴市内の人に聴いてもらうにはよい番組である。

- ・ 司会者の技量は十分である。
- ・ JC 側の都合により収録日/放送日不定の月 1 回放送なので、周知の方法に工夫が必要である。
→局コメント：JC 側の都合によるが、今のところ放送は今年度一杯の予定

② 他の番組等に関する意見

- ・ 1/8（日）に放送した特別番組「新成人応援プロジェクト」、成人式生中継と新成人との対談番組 2 本は良かった。
→局コメント：今年は舞鶴市からの費用負担はなかったが、スポンサー 4 社がつき、新成人に FM まいづるの PR ができたのは良かった。舞鶴市からも評価をいただいたので来年に期待したい。
- ・ 広告（スポット CM）の社数が限られている。社数が増えればそれだけ聴かれているという証になり、それがさらに社数が増える呼び水になる。広く聴かれているということが判れば、今後舞鶴市の出稿増加も期待できるのではないか。
- ・ 新年 1/1～7 に放送していた「ラジオ年賀状」は知らない広告主が何社かあって良かった。次の営業に繋げるようにするとよい。
- ・ 1/9（月）から京都新聞の丹後中丹版に FM まいづるの番組を載せるようにしたのは、市民へ FM まいづるの存在を知らせる良い取組である。
- ・ ショッピングセンター「らぼーる」サテライトスタジオからの番組に高校生がゲスト出演しているのを何回か聴いたが、聴取者層を高校生へも広げるよい取組と考える。

以上で審議は終了した。

この審議会の議事録は 2017 年 2 月 1 日から事務所で閲覧できるようにした。
この審議会の議事録は 2017 年 2 月 1 日からホームページで公開した。